

宗教方程式とは「宗教＝悪」

以下は個々の宗教に対して述べたものではないことに注意。宗教全体について述べたものである。

人間世界にある様々な宗教

個人の心を脱した社会性を持った宗教

個人の心に留めた一人宗教

善でも悪でもない

今Aという宗教をAという人間が信仰しているとする。あくまでA個人の選択により信仰している宗教Aは、Aにとっては「善」である。「悪」であるなら信仰しない) ただしA以外の人間にとって宗教Aは善でも悪でもない。従って全人類を70億人とすると、70億分の1で「善」。これは統計学上、ほぼ「0」に等しい。
注:A以外の人間たとえばBも同じ宗教Aを信仰して根拠はない。宗教はあくまで個人の問題であり、Bが信仰しているものは、あくまでB個人の宗教Bである。

新興宗教

伝統宗教

危険性は不明

危険性は少ない

新興宗教は、例え短期間で莫大な信者数を集めても、歴史が浅いために、その危険性についてはさらに観察を続けなければ判定できない。特に外部から内部の様子を計り知れないために、突然カルト化する危険性もないとは言えない。
注:宗教団体によっては、社会奉仕、ボランティア活動を積極的に行っているところもあり、これは「善」と言えなくも無いが、社会奉仕活動は宗教(の教義)に関わり無く行われているため、その宗教に特化した「善」の特性とは言えない。

伝統宗教、例えば何千年も続いてきた仏教。キリスト教、イスラム教などは、その歴史の上で宗教戦争などの弊害を起こしており、全体的には「悪」だといえる。ただし、長い歴史の中で信者たちは生活の一部にその信仰を取り入れており、それが今日まで続いていることを加味すれば、現在「悪」を生み出す危険性は少ないと考えられる。(一部原理主義は除く)